

社会との共生

～歩調をあわせて環境・社会貢献活動を～

深刻化する地球環境において、生産活動に伴う環境負荷も高まり、従業員一人ひとりが環境問題に対する認識を一層高める必要があります。また良き企業市民であるために、地域社会への継続的貢献は不可欠です。エクセディグループでは各社の状況に即した活動を展開しています。

環境に配慮したエクセディグループ総本山「新本館」が完成

大阪府建築物環境配慮指針に基づく評価:CASBEE(建築物総合環境性能評価システム)にてSランクとなっています。CO₂削減や省エネルギー対応を意識し、太陽光・風力発電装置を備えているとともに、周辺緑化にも努め、地域の環境にも配慮しています。



風力発電装置



南側外壁に設置された太陽光発電パネル



オフィス照明・空調を人感センサーにより自動制御



非常用電源として自家発電装置を設置



エクセディ防災公園を設置し、地域へ提供



屋外緑化も充実

～社会貢献情報～



防災ゾーンに寄贈された太陽光発電式LED街灯



植樹活動に参加した現地スタッフ

太陽光発電式LED街灯寄贈

エクセディ本社(大阪府)では寝屋川市防災ゾーンへ太陽光発電式LED街灯を寄贈しました。本街灯は太陽光発電により蓄電・点灯するためCO₂排出が無く、外部電源を必要としないため、有事の際、光を灯し続ける事ができます。

植樹ボランティア参加

水質浄化効果が有り、自然の防波堤となるマングローブ1,000本の植樹ボランティア活動へエクセディタイランド(タイ)が参加しました。植樹を通じて地球温暖化の防止・地域貢献をすべく今後も継続して実施しています。

洪水被害救援活動を実施

タイ北部にて発生した大規模洪水被害地域に対してエクセディフリクションマテリアル(タイ)では救援物資を運ぶなど積極的な支援活動を実施しました。

エイズ・結核防止企業活動

エクセディフリクションマテリアル(タイ)では計画的にエイズ・結核の予防活動やボランティア活動に努めたことでプラチナム賞を受賞。今後も従業員の健康を守り、引き続き活動を継続します。



現地スタッフによる洪水被害支援活動



サワンワタナー王妃記念病院長よりトワイを授与